

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
1	道路管理センター向けデータ変換について	道路管理センターはSHP形式等のフォーマットでは受け取りません。道路管理センター向け専用フォーマット変換ツールが必要だと思われるのですが記載がありません。宜しいですか。	「様式8 機能要件対応表 6.7.1 道路管理センターへのデータ連携」に記載のとおり、道路管理センターが指定するデータフォーマットにて連携データを作成することを想定しています。したがって、道路管理センター向け専用フォーマット変換ツールが必要な場合は、本ツールの費用も含んでご提案ください。
2	道路管理センターへ提供する占有物件データの作成について	別紙4データ更新業務要件に四半期に1回とありますが、年4回提供されますか。従来は年1回でした。	年1回としてください。
3	保守金額について	確認ですが概算業務価格は保守料（排水設備申請書のデータ化等）まで含みますか。	概算業務価格（260,000千円（税込））は、初期費用（システム構築費用）のみを含んでいます。
4	システムの「内部の仕組み」に関する質問	北九州市上下水道局（以下、本市）の「上下水道局システム基盤」を使うことは理解しましたが、開発する新しいシステムについて、内部がどのような部品（機能のまとまり）で構成され、それぞれがどのような役割を果たすことを期待しますか？例えば、画面を表示する部分と、裏でデータを処理する部分をどのように分けるかなど、大まかな考え方はありますか？	基盤としては業務システム内の機能構成等について指定はありませんので、仕様書等を踏まえ本市にとって最適な仕組みをご提案ください。
5	利用するソフトウェアに関する質問	OSとしてWindows Server 2022が提供されるとのことですが、その上で動かす業務アプリケーションや、その他のシステムを支えるソフトウェアについて、何か特定の希望や推奨はありますか？例えば、どのデータベースソフトや、どんな種類の開発ツールを使ってほしいといった要望です。	基盤としては推奨するソフトウェアはありませんが、「仕様書 8.6 ソフトウェア要件」に記載する要件を満たすものを想定しています。
6	他のシステムとの「データのやり取り」に関する質問	現行の「調査入力システム」と「台帳システム」の統合に加え、新たにタブレットを導入するシステムとして、既存の「G-motty」や「道路管理センター」など、他のシステムとの連携も含まれています。 これらのシステムと具体的にどのようなデータを、どのような方法でやり取りすることを想定していますか？例えば、どのようなファイルの形式で、どのようなタイミングでデータ交換するかなど、詳細な情報はどのように提供されますか？	連携データ項目及び連携方法は、「様式8 機能要件対応表 6.他システム連携」をご参照ください。データ連携頻度は、「仕様書（別紙4）データ更新業務要件一覧」のNo10、No11をご参照ください。詳細の記載がないものは、契約後の調整とします。 ※但し、道路管理センターへ提供する占有物件データの作成はNo.2回答をご確認ください。

令和 7 年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
7	システムの「使いやすさ」に関する質問	「わかりやすく、使いやすいシステム」にしたいという基本方針が示されていますが、具体的にどのようなデザインや操作性を理想とされていますか？ 例えば、普段使っているウェブサイトやスマートフォンアプリの中で、これに近いイメージのシステムがあれば、例として教えていただけますでしょうか？	特定のウェブサイトやアプリ等のイメージはありませんが、今回のシステムユーザには、緊急業者など普段情報システムに触れないユーザも含まれるため、これらのユーザでも直観的に操作しやすいデザイン・操作性が理想です。
8	システムの「速さ」に関する質問	オンライン稼働率99.5%や、オンライン応答時間3秒以内といったシステムの「速さ」に関する目標は示されていますが、具体的にどのような場面で、その速さを達成してほしいですか？また、特にシステムに速さが求められる重要な操作があれば教えてください。	特に「地図操作」において、システム動作速度を重視しています。 現在、地図のスクロールや拡大・縮小に時間を要しており、これら課題の解消を目指しています。
9	「データの引っ越し」に関する質問	現在のシステムから新しいシステムへデータ（特に約114GBの写真データや紙の資料）を移行する際、データが正確に、そして漏れなく移されるために、どのような点に最も注意してほしいですか？ また、移行後のデータが正しいことをどのように確認すればよいでしょうか？	「別添1 審査評価表 1.4.4 データ移行要件」の評価観点で例示している内容等を考慮ください。 移行データの検証方法は、貴社よりご提案ください。
10	システムの「更新方法」に関する質問	システムが完成した後、新しい機能を追加したり、問題点を修正したりする場合、どのくらいの頻度でシステムを更新することを想定していますか？ また、これらの更新作業を、システムの利用をできるだけ止めずにスムーズに行うための、具体的な希望はありますか？	新機能の実装頻度は、貴社よりご提案ください。但し、問題点の修正は発見次第、可能な限り早急に対処してください。 更新作業は本市業務時間外（休日・夜間等）に実施いただくことを想定します。
11	システムの「運用・管理」に関する質問	システムが動き始めてからの日々の運用や管理において、どのような作業を自動化することを期待しますか？例えば、バックアップ作業やシステムの状態チェックなどです。 また、システムに問題が起きた際に、どのような情報を、どのタイミングで、誰に知らせるべきか、具体的な希望はありますか？	「仕様書（別紙1）非機能要件一覧」の自動化に関する要件は記載のとおり実現してください。 障害発生時には、障害内容、原因、対応方法等を連絡してもらうことを想定しています。 通知先は下水道保全課及びシステム基盤所管課を想定していますが、契約後別途協議とします。 障害発生通知時間は、「仕様書（別紙5）SLA要件一覧 運用保守」をご参照ください。 その他要件は、「仕様書（別紙3）運用保守要件一覧 No11-14 障害対応」をご参照ください。

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
12	システムの「安全性」に関する質問	システムを不正なアクセスや情報漏洩から守るために、どのような点を特に重視していますか？また、システムの安全性を確認するために、どのようなテストやチェックを、どの程度の厳しさで行うことを期待しますか？	北九州市情報セキュリティ基準に則ったセキュリティ対策、情報資産の管理を行うことを求めます。 またシステムの安全性は、非機能要件を充足するために貴社が必要と考えるテスト・チェックを実施してください。
13	紙資料のデジタル化と活用について	現在、紙で管理している多くの図面や申請書を新しいシステムに取り込む予定ですが、これらの膨大な紙資料をシステム上で効率的に見つけ、活用できるようにするために、どのような方法を考えていますか？ 例えば、自動で分類されるなどの工夫はありますか？	「様式8 機能要件対応表 1.1.26 ファイリングデータ」に記載のとおり、図面や申請書等の資料が地図上の施設（管路・柵等）と紐づけられており、ユーザーが地図上の施設をクリックすることで、その施設に関連する資料が表示される機能を想定しています。
14	業務データの保管期間	過去の維持管理情報などの業務データは、システムのライフサイクル期間である10年間、システム上で参照可能である必要がありますか？	現段階では、次期システムの稼働期間中は過去の維持管理情報もすべて参照できることを想定しています。
15	法制度・条例改正対応の費用	仕様凍結後に判明した法制度・条例改正で、運用保守業務の範囲内で対応できない改修が必要となった場合、追加費用が発生する可能性がありますか？	運用保守業務の範囲を超える改修が必要な場合は、協議の上、決定します。
16	操作性評価の実施時期	「わかりやすい・使いやすいシステム」であることの最終的な評価は、システム稼働前のデモンストレーションやユーザテストで実施されますか？	「別添1 審査評価表 6.デモンストレーションに対する評価」に記載のとおり、事業者選定のデモンストレーションにおいて、「わかりやすい・使いやすいシステム」であることの評価を行います。 契約後は、「仕様書 5.4.想定スケジュール」のうち、令和8年4月から予定する「動作検証（ユーザーテスト）」、またシステム稼働後のアップデートも含めて、継続的に評価を行います。
17	タブレット故障時の代替機	貸与タブレットの故障時、予備機（2台）が不足した場合の代替機の調達や貸与に関する明確な方針はありますか？	現段階で明確な方針はないため、貴社より方針案があればご提案ください。
18	竣工図リンク修正の全量対応	現行システムでリンクに誤りがある竣工図データについて、次期システムへの移行時に全ての誤りを修正する必要がありますか？	竣工図データのリンクは、次期システムへの移行時に全ての誤りを修正する想定です。
19	セキュリティ認証の必須取得者	ISO27001およびJISQ15001の認証は、本業務の受託企業（元請け）自身が取得していることが必須ですか？	ご認識のとおりです。
20	年度初め研修の費用上限	年度初めの研修について、「システム構築時の5分の1」という人数想定は、費用算出の最大人数として見てよいですか？	ご認識のとおり、費用算出の最大人数として想定してください。

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
21	Q&Aページのシステム範囲	「Q&A一覧」をオンライン上に公開するための専用ページは、次期システムの一部として構築し、運用保守も本業務の範囲に含まれますか？	システムユーザが閲覧可能であれば、次期システムの一部として構築する方法に限定する必要はありません。次期システムの一部とする場合は、運用保守の委託に含まれます。
22	災害想定訓練の費用負担	年1回実施される災害想定訓練で休日や夜間の作業が発生した場合、その費用は別途請求可能ですか？	貴社が想定される時間帯を踏まえて、必要な費用を見積ください。
23	紙資料の初期取り込み範囲	現在紙で管理されている供用開始区域情報や受益者負担金情報（現在の供用開始面積16,628ha）について、システム稼働時に全量をシステムに取り込む必要がありますか？	供用開始区域情報や受益者負担金情報はシステム稼働後の運用保守内にてシステムに取り込む想定です。
24	実施説明書について	実施要領では、提案書本編は「A4縦・50ページ程度」で作成することと記載があります。一方で、提案書（様式5-1又は5-2）は各評価項目に対し1ページで構成されております。「記載範囲については必要に応じて行の追加、高さの調整を行うこと」と記載があり、表紙を含めて32ページとなっています。作成にあたり、以下についてご教示いただけますでしょうか。 1）総ページ数が上限以内であれば、各項目1ページではなく、複数ページにわたって記載することは可能でしょうか。 2）50ページ以内で提出するということでしょうか。50ページを数枚程度超えてもよろしいでしょうか。	1）可能です。 2）50ページ以内としてください。
25	実施説明書について	システムデモンストレーション並びにヒアリング実施にあたっては、日時を別途お知らせすると記載がありますが、同日にあわせて開催されるという認識でよろしいでしょうか。	システムデモンストレーション及びヒアリングを同日に実施するかは未定です。システムデモンストレーション及びヒアリングの日は、各提案者に個別にお知らせします。
26	実施説明書について	システムデモンストレーション並びにヒアリング実施にあたって、下記の詳細をご教示いただけますでしょうか。 1）システムデモンストレーション・ヒアリングのタイムスケジュール（準備・片付け、説明、質疑応答） 2）システムデモンストレーション・ヒアリングへの参加可能人数 3）ご用意いただくプロジェクターと提案者が持参するパソコンとの接続確認の可否（前日またはそれ以前）、ご用意いただくプロジェクターの型番	1）詳細は提案書を提出された提案者に別途お知らせします。 2）1）と同様の回答。 3）1）と同様の回答。

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
27	実施説明書について	システムデモンストレーション並びにヒアリング実施の順番の決定方法についてご教示いただけますでしょうか。	順番の決定方法は開示できません。
28	実施説明書について	提案内容に関するプレゼンテーションでは、提案書（様式5-1又は5-2）に記載の項目に沿って提案内容を評価されるという認識でよろしいでしょうか。 また、プレゼンテーション実施にあたり、提案書（様式5-1又は5-2）の内容を抜粋したパワーポイント資料の投影は可能でしょうか。	プレゼンテーションの評価項目は「別添1 審査評価表 7.プレゼンテーションに対する評価」をご確認ください。 また投影資料の内容については、提案書を提出された提案者に別途お知らせします。
29	実施説明書について	ヒアリング後の質疑応答記録の作成のため、録音機材の使用は可能でしょうか。	録音機材の使用は認めておりません。
30	仕様書について	P21,図表13 情報セキュリティ要件について、貴局が用意した仮想サーバ、DMZ上にシステム基盤を構築予定ですが、導入するウイルス対策ソフト（アンチウイルスソフトウェア）については、仮想サーバ、DMZ（RAS: リモートアクセスサーバ）は対象外とし、本業務で調達予定のタブレット（50台）のみに導入することでよろしいでしょうか。 導入する際、貴局指定（もしくは推奨）のウイルス対策ソフトはあるのでしょうか。	「DMZ上にシステム基盤を構築予定」と記載いただいておりますが、DMZにシステム基盤構築は不可となります。 ウイルス対策ソフトについて、システム基盤が払い出す仮想サーバまでは、基盤事業者にてウイルス対策ソフトを導入しているため、本委託の事業者にて準備いただく必要はありませんが、それ以外については対策が必要です。尚、指定するウイルス対策ソフトはありません。
31	仕様書について	P24,図表14「移行対象データ」内に記載の写真データ、竣工図、画像データは、各施設と関連付けて、ファイリングする認識です。ファイリング対象の施設及び移行対象全体のファイリングデータ容量をご教示いただけますでしょうか。 例： 管渠と竣工図（H1～R4）を関連付け（竣工図：●●GB） 管渠と写真データ（●●）を関連付け（写真データ●●GB）	管きよと竣工図（H1～R4）を関連付け（竣工図32GB） 管きよと写真データの関連付け（写真データ114GB）
32	仕様書について	P24,図表14「移行対象データ」内に記載の強靱化プラン実施計画策定を通じて作成したデータベース／更生情報／竣工図（H1～R4）1,267件について、現行システムにおける竣工図のリンクの誤りが発生している管路施設の一覧等はございますでしょうか。一覧表がない場合、現行業者より管路施設の一覧等を提出することは可能でしょうか。	一覧表はございません。現行業者より管路施設の一覧等の提出はありません。

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
33	仕様書（別紙4）について	供用開始区域（受益者負担金情報を含む）の更新作業時には、貴局より受領した地番図と貴局で別途管理している受益者負担金システムから出力された所在地番等のKEY情報を突合し図形データを更新する想定です。作業実施にあたって、受益者負担金管理システム等から出力した情報（CSV形式もしくはEXCEL形式）を提供いただくことは可能でしょうか。	受益者負担金システムよりデータの抽出は可能ですが、本システムに受益者負担金に係るすべての情報が管理されていないため、名寄せには適さない可能性があります。
34	仕様書（別紙4）について	様式8 機能要件対応表より、本業務で構築するシステムと連携対象となるシステムは、防災情報システム、全庁GIS、会計システム（AMAS）、ソフィーネット、コルソス、水道管路台帳システム、電子申請システム（排水設備申請）と認識しています。上記の対象システムから提供頂けるファイル形式について、それぞれご教示ください。 ※水道管路台帳システムはShapeファイルの提供と記載あり（様式8 機能要件対応表）	ほとんどのシステムでCSV又はShapeでの提供が可能であり、一部非公開フォーマットが含まれます。 尚、「水道管路台帳システムはShapeファイルの提供」と記載いただいておりますが、「様式8 機能要件対応表 6.8.1」に記載のとおり、非公開のフォーマットで作成されるため、Shapeファイルではありません。
35	仕様書（別紙4）について	本業務で構築するシステムと連携対象となるシステムから提供頂けるファイル形式が、CSVもしくはEXCEL形式の場合は、それぞれのKEY情報と施設情報等を突合しデータを取込む想定ですが、その認識でよろしいでしょうか。	連携仕様の詳細は、契約後に協議のうえ決定します。
36	仕様書（別紙4）について	G-motty（地域情報ポータルサイト）、全庁GIS、道路管理センターとデータ連携する際のファイル形式として、Shapeファイル形式を提供するということでしょうか。	G-motty及び全庁GISは、「様式8 機能要件対応表 6.2、6.3」に記載のとおり、Shapeファイルとなります。 道路管理センターと連携するファイル形式については、No1の回答を参照してください。
37	様式8について	連携項目 サンプル（6.9.1排水設備申請書サンプル）参照とありますが、サンプル資料がありません。ご提示いただけますでしょうか。連携項目には、汚水樹と紐づける排水設備番号等（KEY情報）が格納されているという認識でデータ提供を考えていますが、よろしいでしょうか。	サンプルを提示します。 連携仕様の詳細は、契約後に協議のうえ決定します。

令和 7 年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託
公募型プロポーザルに関する質問への回答

No	質問項目	質問内容	回答
38	別添 1 について	1.2.2 機能要件への対応度について、「機能要件対応表（様式8）」の重要性「A」の対応へのシステム構成・実現方法等を様式6に記載するとうことでよろしいでしょうか。	様式6は誤記であり、正しくは様式5「提案書」です。提案書には、機能要件対応表の全体像として、システム対応度に関する貴社の特徴を記載ください。 （様式 8にある「貴社システム対応度（○～×）」について。ほぼ製品の既存機能で実現できるのか、カスタマイズが多いのか、対応不可がある場合はどのように代替するか等）
39	別添 1 について	1.2.2 機能要件への対応度について、提案書に記載した内容をピックアップし、様式6に取りまとめるということよろしいでしょうか。	No38と同様の回答。
40	別添 1 について	機能要件対応表（様式8）は、「1.2機能要件定義 1.2.2機能要件への対応度」にて評価されるという認識でよろしいでしょうか。別途採点基準がある場合、採点基準をご教示いただけますでしょうか。	評価基準は、「様式8 機能要件対応表」は「別添 1 審査評価表 1.2.2」をご確認ください。
41	別添 1 について	価格点の採点基準をご教示いただけないでしょうか。	価格点の採点基準は開示できません。
42	上下水道局システム基盤へのVPN等による接続について	仕様書P.5の「次期システム構成（想定）」を参考として、LGWAN系-データセンター-上下水道局システム基盤へ運用保守を目的にベンダ会社からVPN等による接続は可能と考えてよろしいでしょうか。	外部からのアクセスは不可となります。役所所定の端末からのみアクセス可能です。
43	ソフィーネット及びコルソスの監視対象設備数及び接点数について	ソフィーネット及びコルソスにつきまして、監視対象としている設備数および接点数の概算をご提示いただけますでしょうか。	設備数は 3 2 箇所、接点数は概ね 4 2 0 程度になります。